

「MISOKA (ミソカ)」誕生のきっかけは。

私は、パソコンの組み立てや車のメンテナンスも自分でするほど凝り性なんです。日頃、車にワックスを掛けていて「ワックスは塗っても流れ落ちてしまう。ワックスの素材は、あまり環境に良くない。環境に優しくてワックスの代わりになるようなものはないかな」といつも考えていました。ある日、「ミネラルってどうかな」とひらめいたんです。そうして凝り性な私は、ミネラルについて研究し、試行錯誤を繰り返すうちにミネラルを使用した環境にやさしいコーティング素材を完成させることができました。

早速、自動車業界へ売り込みを行いました。実績のない技術はなかなか認められませんでした。自信を持っておすすめできる素材を何かに活用できないものかと、悶々とした日々を過ごしていました。

ある日、風呂あがりに歯を磨いていた時に「あっこれだ！歯ブラシだ！歯ブラシなら大人から子どもまで誰でも毎日使う。ミネラルだから身体にも優しい。これはいける！」と商品化に取り組み「MISOKA」が完成しました。

2007年9月から小売店への売り込みを始めましたが、苦労しました。何せ1本1,050円、おまけに箱の外から商品が見えない、言われるのは否定的なことばかりでした。その中で大手雑貨店一店だけが興味を示し、売り場に置いてもらえるようになったのですが、全く売れませんでした。そして、自ら売り場に立って実演販売をさせてもらえることになり、声が枯れるまでMISOKAの良さを説明しましたが売れた日で1日7本。それでも続けるしかないと思死で頑張りました。そんな地道な活動が功を奏してか、口コミでの広がりやリピーターが増え、2008年の年末にテレビの取材を受けたことがきっかけで、注文が殺到するようになり、今年の4月、発売から5年半で累計100万本を出荷することができました。



株式会社
夢職人

〒562-0043
箕面市桜井2-4-5
TEL 072-720-7703
FAX 072-720-7704
<http://yumeskokunin.jp/>

「環境にやさしく社会へ貢献する」ものづくりの精神



株式会社 夢職人
代表取締役社長 辻 陽平 氏

「MISOKA (ミソカ)」と名づけられた1本1,050円の「歯ブラシ」を製造販売する会社、それが箕面市桜井にある「夢職人」です。

「MISOKA」には、「歯磨き粉を使わず、コップの水に歯ブラシを漬けて磨くだけで歯がツルツルになり、汚れが付きにくくなる」という驚きの特徴がある。その秘密は、独自に開発したナノミネラルコーティング技術「ナノシオンドリーム」を職人が手作業でブラシの毛先1本1本丁寧に施しているところにある。ミネラル成分なので、人体にも環境にもやさしい。また、グリップの形、ブラシの素材や硬さ、さらに箱にまでこだわりがあるという。商品名は、コーティングの効果が約30日であることから「三十日(みそか)」をなぞらえ付けられた。また、磨き方を神事の前に両手とともに口をそそいで身を清める「禊(みそぎ)」の作法を連想させ「歯ブラシをコップの水に漬けてから禊ぐ(みそぐ)」という独自の磨き方を提唱している。

そんなこだわりの「ものづくり」を行う、株式会社 夢職人 代表取締役社長 辻 陽平 (つじ ようへい)氏にお話を伺いました。

「ものづくり」をどのようにお考えですか。

「ものづくり」は、基本的に規格・基準に合格した合格品を生み安定して作り続けることですが、果たしてそれだけでいいのか疑問に思います。「ものづくり」には、理念やテーマが大切だと思います。社会のために役立つ事を考え、使い手への想いを込め、作り手として納得できる製品を世の中に送り出すことを追求する必要があると思います。

夢職人では、生産現場で働くスタッフを作業員とは言わず「職人」と言います。「職人」は、自分が納得したものしか世に出ささない。「ものづくり」に対する姿勢が大きく違います。

毎月3万本のペースで出荷するようになりましたが、創業より行っている作業工程に変わりはありません。歯ブラシの製造以外、ナノ加工、検品、袋詰め、化粧箱の組み立て、箱詰め、帯封掛けにいたるまで機械に頼らず職人がすべて「手作業」で行っています。職人一人ひとりが責任を持ち納得したうえで世に送り出す。そこまでして本当の「ものづくり」だと私は思います。

「社会や環境」について、どのようにお考えですか。

今日の日本の環境は、環境を守る意識の高い人によって支えられていると思います。例えば、ソーラーパネルを屋根に設置する人やエコカーに乗る人など。しかし、国からの補助があるというものの個人の負担が大きすぎると思います。

MISOKAは、歯磨き粉を使わずコップ1杯の水で歯を磨くことができます。これが水を汚さない、また節水につながります。利用者は、無意識のうちに環境保護に協力していることになります。こういうことが無理のない環境保護活動というものではないでしょうか。MISOKAに限らず夢職人の製品が世の中に浸透することが環境保護につながり、利用者が無意識に環境保護につながる行動をとってもらえることは他にないか常に考えています。

また、私が生まれ育ち、事業を行っているこの北摂地域へ貢献することも考えながら活動をしています。緑が多く綺麗な街です。夢職人のものづくりを通じて少しでも地域経済を活性化し、環境にやさしい社会づくりに貢献できればと考えています。

